

鹿高体連第 32 号
令和 2 年 5 月 13 日

関係各位

鹿児島県高等学校体育連盟
会長 石田尾 行徳



令和 2 年度鹿児島県高等学校総合体育大会について（通知）

本日、県高体連第 2 回常任理事会において、6 月開催の令和 2 年度鹿児島県高等学校総合体育大会の開催可否について審議いたしました。

先月末の臨時常任理事会では、ゴールデンウィーク明けからの緊急事態宣言解除や通常通りの学校再開、部活動の通常再開という状況になることを願い、6 月への延期を決めさせていただいたところですが、残念ながら緊急事態宣言は全国的に延長され、鹿児島県も警戒期間という形で、学校は分散登校、部活動も制限付きでの活動ということになりました。

このようなことから、

- 部活動は再開されたものの、制限付きの活動であり、分散登校のため全員そろっての練習ができず、球技等はチーム練習もままならない状況であること。
- 十分な練習量が確保できないことから、ケガや熱中症のリスクが高まること。
- 競技特性により、三密の回避が困難な競技があること。
- 今後、緊急事態宣言の解除等の措置がなされる方向ではあるものの、依然として警戒期間が続くため感染リスクを考慮しなければならない状況にあり、安全を担保できないこと。

○ 感染への不安から参加を見合わせる選手・チームが出てくるのが想定されること。等の状況に鑑み、令和 2 年度鹿児島県高等学校総合体育大会を運営することが困難であると判断し、中止という決断をさせていただきました。

3 年生にとりましては目標にしている大会ということもあり、何とか開催への活路を見いだしたかったのですが、このような結果になり本当に申し訳なく思っています。

そこで、今後、これまで一生懸命に部活動を頑張ってきた生徒に対し、区切りとなる場の設定を検討したいと考えております。

具体的な内容につきましては、競技専門委員長会を経て、各学校に通知してまいりたいと考えております。

御理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

【問合せ先】

鹿児島県高等学校体育連盟
理事長 山元 晃一
電話 099-268-8391